

オリンピック2016

自分を守る!!

『金・銀・銅』

～安全に観戦するための手引き～



本
当
に
あ
つ
た
話
!!
In RIO



LATINO

観光庁長官登録旅行業第1924号
登録年月日：1996年5月29日
(社) 日本旅行業協会正会員 (JATA)
(社) 日本海外ツアーオペレーター協会正会員 (OTOA)



東京本社

〒150-0022 渋谷区恵比寿南 1-3-6 CIビル 5F
TEL : 03-3792-9000 / FAX : 03-3792-9687

E-MAIL : info@t-latino.com

URL : <http://www.t-latino.com/>

西日本営業所

〒541-0053 大阪市中央区本町 4-6-15 福光ビル 505
TEL : 06-6271-8177 / FAX : 06-6271-8144

すでに皆様ご存知の通り、2016年のオリンピックは
ブラジルのリオ・デ・ジャネイロで開催されます。

観戦に行かれる方の中には、ブラジルの事を既によくご存知の方
もいらっしゃるかも知れませんが、おそらく大多数の方は
あまりブラジルの事はご存知ないのではないのでしょうか？

そんな皆様に、我々“南米専門旅行会社ラティーノ”が安全に
観戦するための必須マニュアルをお届けします！！
これを持たずにリオは歩けない？



～ ブラジルとは？ ～

面積：851万1965km²(日本の約23倍)

国旗：黄は鉱物資源、緑は森林資源を表し、丸い青は天体、23の星は州を表す。

中央には「秩序と進歩」と記載されている。(Ordens e Progressos)

宗教：多くがローマ・カトリック

公用語はポルトガル語、時差は国土が広い為3つの時間帯に分けられていますが、

代表都市：サンパウロ、リオデジャネイロ、ブラジリア、イグアスは時差が日本の-12時間となります。

季節も日本とは正反対となります。通貨の単位はレアル REAL (R\$)。

日本円は一部を除いて現地では通用しません。ご出発前にUSドルに両替してお持ち下さい。現地通貨への両替
は空港及びホテルにて可能です。但し、ホテル、レストラン、お土産店など殆どの場所でUSドル現金が使用
できますので、必ずしも両替をする必要はございません。

クレジットカードにつきましては、殆どの都市で利用可能となっております。

(JCBは現地では流通しておりません)

予防接種に関しては基本的には義務付けされておりましたが、アマゾン奥地等に行かれる場合は黄熱病やマラリ
アの予防接種は受けておかれることをお勧めします。但し、ブラジルに入国する前に黄熱病汚染地域を通過、
入国した旅行者は入国の際、必ず黄熱病予防接種証明書(イエローカード)が必要となります。詳しくは下記
厚生労働省検疫情報をご参照下さい。

厚生労働省 海外検疫情報 <http://www.forth.go.jp/>

出発前には外務省の海外安全ホームページもご確認ください。在ブラジル大使館のページでは現地注意情報や
地下鉄、デモなど情報が掲載されます。

～自分を守る！！『金・銀・銅』～

オリンピック&パラリンピック期間中は大勢の観光客がブラジルを訪れます。

残念ながらそうした観光客を狙ったスリ・置き引き・強盗などの増加が予想されます。

自分を守る為に何をすべきか？ 何をしてはいけないのか？



“抵抗しない！！”

もしスリや強盗に襲われてしまったら抵抗するのは絶対にやめましょう。両手を挙げむやみに動かない様にして下さい。日本と異なり相手が銃を所持している可能性があります。

とても難しい事ですが、慌てずに冷静な行動を心掛けて下さい。

走って逃げだす事もかえって危険なのでやめましょう。むやみにポケットやバッグ、カバンなどに手を入れるなどの行動も抵抗していると勘違いされて危険です。相手に要求されたものは素直に渡して下さい。所持品よりご自身の身を守る事が最優先です。

また、周囲で揉め事が起きていても絶対に近寄らない様にして下さい。安易に助けに入る事はとても危険です。最近はスマートフォンなどで簡単に写真が撮影出来ますが、野次馬気分でそうした場面を撮影すると、相手が逆上し標的にされる可能性がありますので絶対に止めて下さい。



“持ち歩かない！！”

外出時はなるべく余計な物を持ち歩かない様にしましょう。腕時計や装飾品は泥棒に目をつけられやすく、盗難のリスクが高くなります。目立つ服装も控えましょう。

万が一被害にあった事を想定し、盗られても良い最低限の持ち物だけお持ち下さい。

パスポートなど重要な書類はコピーを複数枚用意しておくとう便利です。バッグを持ち歩く場合には、背負うのではなく胸の前で抱きかかえる様にして持つ事が重要です。財布は後ろのポケットにしまわず、なるべく外から見えない様に持ち歩きましょう。現金やカードを持ち歩く際には、複数個所に分けて持ち歩く事も被害を最小限に食い止める為に有効な手段となります。最近はスマートフォンが非常に狙われやすくなっているので、歩きながらのスマホ操作は止めて下さい。



“目を離さない！！”

日本と違い置き引きは日常的に発生します。ご自分のお手荷物からは常に目を離さない様に注意しましょう。レストランなど、店内にいる時も注意が必要です。椅子の背もたれに荷物や衣服を掛けるのもやめた方が良いでしょう。また、ご自分の身の回りだけでなく、

周囲の状況にも注意をはらう様にして下さい。必ずしもスリは大人でなく、小学生の様な子供からも被害にあうケースがございますので、外出する際にはある程度の警戒心をもって行動する事が大切です。

街中や観光地で写真を撮影する事があると思いますが、撮影の際はカメラ以外の手荷物に対して無防備になりがちなので注意して下さい。



“まだまだココにも気をつけよう！！”

競技を観戦したあとは外でお酒でも飲んで盛り上げたい！！と言うのがスポーツ観戦のひとつの楽しみ方ですが、夜間は人通りも少なくなり、物陰に潜んでいる強盗や不審者が発見しづらくなりますので、暗くなってから街中を歩くのはやめましょう。また、夜間だけでなく、早朝も人通りが少なく狙われやすいので注意して下さい。

公共交通機関でも、居眠りをしたり、雑誌等を読みふけることは隙ができるので控えましょう。

車内にも強盗（多くは複数）が乗り込んでくる事があります。混雑した車両で被害者の周囲を数人で囲み、身動きが取れないようにして刃物でリュックやポケット等を切り裂き、金品や所持品を奪われる場合もあります。出入口付近は強盗も入りやすく逃げやすい場所になりますので、乗車の際には出入口付近を避ける事も有効です。タクシーを利用する場合は、街中を走っている流しのタクシーは、強盗と仲間になっているケースがございますので絶対に利用しない様に心掛けて下さい。少々割高になってしまいますが、ホテルやレストラン、タクシー会社のカウンターなどで手配して貰う様にして下さい。それでも料金メーターを倒さず金額をごまかす運転手がいる事がありますので注意が必要です。特に女性に被害が多いので、単独で利用せずなるべく複数名で利用するなど十分注意して下さい。



“被害にあってしまったら・・・”

どんなに注意していても、残念ながら被害にあってしまう事があります。もしご自身が盗難や強盗などの被害にあわれてしまった場合には、警察や日本国総領事館宛てにご連絡下さい。

- ・文民警察署（DEAT）／被害届の提出

住所：Avenida Afrânio de Melo Franco 159, Leblon

電話：2332-2924/2885

- ・在リオデジャネイロ日本国総領事館／帰国の為の書類またはパスポートの発行

住所：Praia do Flamengo, 200-10º andar, Flamengo

電話：3461-9595

本当にあった怖い話！！ In RIO

- ・天気が良かったので、朝ホテルの前のビーチを散歩していたところ、後ろから近付いてきた男にバッグを掴まれた。盗られない様に抵抗したが、暴力をふるわれどうする事も出来なかった。
- ・タクシーでの移動中、信号待ちで停車をした際に車の窓ガラスを割られ、座席に置いていたバッグを奪われた。幸い財布はバッグに入れていなかった為、お金やカードは無事だった。
- ・路線バスに乗っている時、暑かったので窓を開けていたところ、外から手が入ってきて利用していたスマートフォンを盗られてしまった。

- ・街中を歩いている際、すれ違いざまにネックレスを引きちぎられて盗られてしまった。
急な事で何が起きているのか分からず茫然としてしまった。
- ・信号待ちで立ち止まっていた所、後ろに立っていた女性にイヤリングを盗られた。もし付けていたのがピアスだったら、耳を怪我していたかも知れないと思い怖くなった。
- ・街中で前から怪しげな男が近づいてきた、強盗かと思い注意していたのだが、仲間と思われる別の男に後からバッグをひったくられてしまった。前に気を取られ、後の事に気がまわらなかった。
- ・車が渋滞にはまり停車していたところ、いきなりタイヤがパンクしてしまった。様子を見に外にでた際に車内に置いてあった財布を奪われてしまった。
- ・レストランで食事中、椅子の背もたれに上着を掛けていた。食事が終わりレストランを出ようとした時に財布が抜き取られている事に気が付いた。いつ盗られたのかまったく分からなかった。
- ・バーでお酒を飲んでいたら、女性が近づいてきて声をかけられた、悪い気はしなかったので一緒にお酒を飲んだが、知らないうちに意識が無くなっており、気が付いたときには財布がなくなっていた。

ご紹介した事例はあくまで一部です。観光客だけでなく、長く現地に住んでいる方でさえ被害に遭われておりますので、くれぐれも日本と治安状況が違うという事を皆様ご自身が十分に理解し、安全を最優先に心掛けた行動をおとり頂く様お願い致します。



～知っていると役立つ豆知識～

歩きたばこをしない！！

日本でも多くの自治体で施行されている条例で歩きたばこ禁止とありますが、リオデジャネイロでも場所によっては街をきれいに明るくする為、歩きたばこや、ごみのポイ捨てに罰金が科されるようになりました。ホテルなども原則禁煙となっている所が殆どです。



指サインは気を付けて！



親指と人差し指で輪を作り、残りの指を広げるという日本では「OK, OK」「了解です。」とよく利用するサインですが、ブラジルではセックスを意味するサインです。知らずに使用していると恥ずかしい思いをするだけではなく、時には危険な目に合う可能性も出てきます。

また、指でわっかを作ってお金を意味する指のサイン、これはお尻の穴を意味します。

相手を侮辱する意味合いがあり、トラブルの原因になる事がありますので、十分注意をしてください。

海外旅行傷害保険への加入！

最近はクレジットカード付帯保険もあり、近年これで事足りると考えている旅行者が増えています。

注意しなければならないのは、南米への旅行は航空機の乗継も多く遅延が発生するケースも少なくない事。疾病や傷害について補償されていても、カード保険の種類によっては航空機遅延は保険適用外というものがありますので、自分がどんな保険に加入しているか出発前に確認しておく事が重要です。

可能な限り大手保険会社取扱いの海外旅行傷害保険への加入をお勧めします。弊社でも海外旅行傷害保険の取扱いが可能です。

～ポルトガル語 一言レッスン～

ブラジルでは大きなホテルや空港以外では英語がほとんど通じないとお考えください。 買い物や街で出会った人ともコミュニケーションをとれるように、簡単なあいさつを覚えて行けば役立ちます。

Bom dia. ポン チーア おはよう。

Boa tarde. ボア タルチ こんにちは

Como vai? コモ ヴァイ お元気？

Bem obrigado. E você? ベン オブリガード。 イ ヴォセ 元気です。あなたは？

Muito bem, obrigada. ムィント ベン オブリガーダ

(男性は obrigado 女性は obrigada オブリガーダと答えます。)

Tchau. チャウ バイバイ

Até logo. アテ ローゴ またね

ポルトガル語で1 から10 (数字も様々な場所で役立ちます。)

- | | | |
|----|--------|------|
| 1 | um | ウン |
| 2 | dois | ドイス |
| 3 | três | トレス |
| 4 | quatro | クアトロ |
| 5 | cinco | シンコ |
| 6 | seis | セイス |
| 7 | sete | セッチ |
| 8 | oito | オイト |
| 9 | nove | ノーヴィ |
| 10 | dez | デス |



～安全の手引き～

日本から多くのオリンピック・パラリンピック観戦者がブラジルを訪問するにあたり、在リオデジャネイロ日本国総領事館から大会期間中の安全の手引きが発行されておりますのでご紹介させていただきます。



**リオデジャネイロ
オリンピック・パラリンピック
競技大会
安全の手引き**



**2016年7月
在リオデジャネイロ日本国総領事館**



当館特設ホームページ

リオの治安情報、感染症・医療情報、交通情報、
主要連絡先等、当地情報が掲載されています。
是非、ご活用ください。

目 次

ブラジル渡航前にしておくこと

1 安全情報の入手方法

2 出入国の注意事項

3 防犯対策

4 感染症対策・医療対策

5 競技観戦に関する注意事項

6 公共交通機関の利用

7 主要連絡先

本手引きは、6月中旬時点での情報を基に作成しています。
最新情報については、関連ホームページ等でご確認ください。

ブラジル渡航前にしておくこと

リオデジャネイロは、風光明媚な国際観光都市である一方、世界有数の犯罪都市です。防犯への対応に加え、ブラジルでは、蚊を媒体とするデング熱やジカウイルス感染症、更にはインフルエンザ（主にA(H1N1)pdm09）が流行しており、感染症にも十分注意する必要があります。

犯罪被害に遭わず、かつ、病気にならないためには、何よりも事前の準備が大切です。以下は日本国内において準備できる安全対策です。ブラジルへ渡航前、皆様一人ひとりが取り組んでいただきますようお願いいたします。

－ 防犯対策 －

■自動メール配信サービスへの登録

・外務省「たびレジ」

緊急事態が発生した場合、緊急一斉通報によるメールなど、安全に関する情報を自動的に受け取ることができます。

<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/>

・当館「メールマガジン」

リオで日々発生している事件・事故の詳細情報、感染症情報、交通情報などを自動的に受け取ることができます（所要1分で登録完了します）。

<https://www.mailmz.emb-japan.go.jp/mailmz/menu?emb=rio.br>

■パスポートとパスポートの写しを分散管理

■「安全の手引き」の持参

－ 感染症・医療対策 －

■海外旅行保険への加入

（ブラジルの医療費は非常に高額です）

■黄熱の予防接種

（黄熱ワクチン推奨地域に行かれる方）

■長袖、長ズボン、蚊の忌避剤の持参

■病院での診療に備えて、少なくとも500リアル程度（約1.6万円）のブラジル通貨、クレジットカードの持参

1 安全情報の入手方法

■外務省「たびレジ」・海外安全アプリ

たびレジ <https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/>

海外安全アプリ APP Store, Google Play 「海外安全」検索

■当館「メールマガジン」

<https://www.mailmz.emb-japan.go.jp/mailmz/menu?emb=rio.br>

■外務省海外安全ホームページ

<http://www.anzen.mofa.go.jp/index.html>

■当館特設ホームページ

http://www.rio.br.emb-japan.go.jp/itpr_ja/rio2016.html

2 出入国の注意事項

ブラジル政府による措置の詳細な情報は、下記にお問い合わせください。

- ・在東京ブラジル総領事館：電話 03-5488-5451
- ・在浜松ブラジル総領事館：電話 053-450-8191
- ・在名古屋ブラジル総領事館：電話 052-222-1106

■査証（ビザ）

ブラジル政府は、日本人に対して、6月1日から9月18日まで観光目的でのブラジル入国につき査証を免除します。滞在可能期間は最高90日間です。

■ブラジルへの入国

入国時に入国審査、税関検査等があります。入国時に出入国カード（Cartão de Entrada/Saída）に記入し提出します。出国時まで保管してください。

申告対象物品（動物、野菜、種、動植物製品、薬品、危険物等）を所持する場合、旅行者資産電子申請書（e-DBV）に記入して申告する義務があります。

■ブラジルからの出国

入国時に旅券とともに受け取った出入国カードを提出する必要があります。大会期間中は、航空会社のカウンターや出国審査が混雑していて、諸手続きにかなりの時間を要することが予想されますので、時間に余裕を持って空港に到着してください。

ガレオン国際空港の両替所（câmbio）



3 防犯対策

■治安情勢

2015年中にリオ市で1,205件（3.3件/日）の殺人事件、81,740件（224件/日）の強盗事件が発生しています。
人口10万人当たりの殺人件数は、日本の25倍、強盗件数は660倍です。

被害品で多いのは、換金性の高いスマートフォン（特に高額で取引されるiPhone）です。

	発生件数(件)		人口10万人当たり発生件数(件)		
	リオ市	日本	リオ市 a	日本 b	a/b(倍)
殺人	1,205	933	18.6	0.7	25
強盗	81,740	2,426	1,261.4	1.9	660
窃盗	98,012	807,605	1,512.5	635.9	2
認知総数	378,641	1,099,048	5,843.2	865.4	7

■デオドロエリア

- ・周辺ファベラ（スラム街）における銃撃戦
- ・短時間誘拐

■最近の日本人被害状況

旧市街地のセントロ地区やフラメンゴ地区の路上での強盗被害が多く、特に週末・夜間のセントロ地区で旅行者の被害が多発しています。観光地であるコパカバーナ地区やイパネマ地区の海岸沿いでの被害も多いです。また、銀行でカードを使用した際にスキミング被害に遭っています。

■テロへの警戒

ブラジルでは今までテロは発生していませんが、オリンピックのような大規模イベントを狙ったテロが発生する可能性は決して否定できません。現地情報の収集（たびレジ・メールマガジンへの登録等）、家族・知人へ旅程を事前周知、不自然な行動をとる人物や不審物を発見したら直ちにその場から離れる等の行動をしてください。

■マラカナンエリア（開閉会式・サッカー競技会場等）

- ・拳銃やナイフを使用した強盗（セントロ地区）
- ・地下鉄車両内、駅構内における窃盗（スタジアム周辺）
- ・周辺ファベラにおける銃撃戦



■バッハエリア（主要会場・選手村等）

- ・バス停留所に停車中の市バス内での強盗
- ・ショッピングセンター駐車場内での短時間誘拐

■コパカバーナエリア（観光地・海岸エリア）

- ・海岸付近での集団強盗や置き引き（コパカバーナ海岸、イパネマ海岸）
- ・路上での引ったくり（コパカバーナ、イパネマ）
- ・繁華街での銃撃戦（イパネマ、レブロン）

■防犯の基本的心構え

- 自分の身は自分で守る（海外渡航の基本）
- 情報収集
たびレジ、メールマガジンに登録するほか、当館HPなどで最近の犯罪事例を確認ください。
- 被害者にならないための行動
犯罪者は標的を選びます。周囲に溶け込む服装を心がけ、警戒心を持って行動してください。
- 被害を最小限に抑えるための行動
犯罪に遭遇した場合の基本的対応を把握し、重要な所持品は持ち歩かないでください。

■場所別の防犯対策

【路上】強盗の多くは路上で発生

- 歩きながらスマートフォンを使用したり、ビデオや写真を撮らない
- 周囲に気を配り、時々振り返るなど、警戒心を持っていることを示す
- 目立つ服装や装飾品の着用を避ける
- 人混みでバッグを背負わない
- スポンの後ろポケットに財布等を入れない
- 現金、カードはひとまとめにせず分散して管理する
- 夜間は近距離でもタクシーを利用する

【空港・ホテル】

- 短時間であっても荷物から目を離さない
- スキミング被害の多い空港のATMを使用しない
- ホテル外出時の持ち物は必要最小限とする
- 貴重品はホテル備付けの金庫等に保管する

【海岸】週末にアハスタウン（集団強盗）が発生

- 夜間・早朝に外出しない
- 所持品から目を離さない

【タクシー】

- 窓を閉める（外からの強盗・窃盗防止）
- 車内の写真付き身分証を確認する

【バス】

- セントロ地区発着のバスは車内強盗が多発しているため利用を控える

【地下鉄・鉄道】

- マラカナン駅以北の利用には注意が必要

【銀行ATM】スキミング被害が多発

- 犯罪が多発しているATM（空港、地下鉄駅構内・出入り口、外資系銀行、観光地等）での使用を控える
- カード差し込み口に不審な点はないか確認する

■強盗に遭遇した時の対応

相手が少年でも拳銃やナイフを所持している場合がありますので、決して抵抗しないでください。

- 慌てず騒がず冷静に対処する
- 相手の顔を直視しない
- 相手に無断でポケット、懐、バッグに手を入れない
- 抵抗せず、要求された金品は素直に渡す
- 他人が襲われていても、むやみに助けに行かない

■誘拐対策

短時間誘拐とは、被害者を車などで連れ去り、ショッピングセンターや銀行ATMなどでカード限度額まで買い物やキャッシングをさせる行為です。

- 華美な服装を控える
- 行動のパターン化を避ける

■被害を受けた場合の対応

• 被害届の提出

文民警察署（DEAT）に被害届をご提出ください。

住所：Avenida Afranio de Melo Franco159, Leblon

電話：2332-2924/2885

• 在リオデジャネイロ日本国総領事館へのご連絡

当館から警察等に警戒強化を要望します。

住所：Praia do Flamengo, 200-10º andar, Flamengo

電話：3461-9595

• 旅券（パスポート）の紛失・盗難

直ちに最寄りの警察署に紛失・盗難を届け出てください。ブラジルから出国するためにはパスポートまたは「帰国のための渡航書」が必要ですので、紛失・盗難に遭われた場合は、最寄りの領事館、大使館、領事事務所でパスポートまたは「帰国のための渡航書」の発給を受けてください。

パスポートまたは「帰国のための渡航書」の発給には手数料及び次の書類が必要になります。

- 紛失・盗難証明書（Boletim de Ocorrência）
- 紛失一般旅券等届出書（当館用意）1通
- 一般旅券発給申請書[パスポート]（当館用意）1通
- 渡航書発給申請書[渡航書]（当館用意）1通
- 写真（縦4.5cm×横3.5cm）2枚
- 6か月以内に発行された戸籍謄（抄）本 1通
- 身元確認書類（運転免許証等）

<手数料>

5年パスポート 289レアル

10年パスポート 421レアル

帰国のための渡航書 66レアル

4 感染症対策・医療対策

■予防接種

ブラジルでは予防接種義務はありませんが、イグアスの滝、ブラジリア、ペロオリゾンテ、マナウスは黄熱ワクチン推奨地域であり、予防接種を受けることをお勧めします。その他、A型・B型肝炎、破傷風の予防接種もお勧めします。詳細は以下の厚生労働省検疫所HPを確認してください。

<http://www.forth.go.jp/news/2016/02051708.html>

<http://www.forth.go.jp/useful/yellowfever.html>

■感染症対策

ブラジルではジカウイルス感染症、デング熱、チクングニア等が流行しています。

ジカウイルス感染症の潜伏期は2～12日（多くは2～7日）とされています。主な症状は、軽度の発熱、頭痛、筋肉痛、関節痛、斑丘疹、結膜炎、疲労感、倦怠感等です。ジカウイルス感染症には有効なワクチンもなく、現状、蚊に刺されないことが唯一の予防策です。外出する際には長袖、長ズボン等の着用により肌の露出を少なくしてください。また、蚊の忌避剤（虫除けスプレー等）を2～3時間おきに塗布してください。日本に帰国後、少なくとも2週間は蚊にさされないよう注意してください。

妊娠中のジカウイルス感染が胎児の小頭症や中枢神経系異常を引き起こす要因となり得ることが報告されています。また、性行為による感染も指摘されています。妊娠中の方及び妊娠の可能性のある方は、ブラジルへの渡航・滞在を可能な限りお控えください。

ブラジルで蚊に刺され心配な場合は、帰国時に空港等の検疫所でご相談ください。また、最寄りの保健所等にご相談ください。発熱等の症状がある場合には、医療機関を受診してください。詳細は以下の厚生労働省HPにより確認してください。

<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000109899.html>

<http://www.forth.go.jp/news/2016/01261317.html>

今年はインフルエンザ（主にA(H1N1)pdm09）も流行しています。特にサンパウロ州はブラジル全州の中で最も多い感染者数となっています。手洗い、うがい等の感染予防に努めてください。

■医療対策

ブラジルの医療費は非常に高額であるため、必ず海外旅行保険に加入してください。ただし、一度、全額立て替え払いが必要となるケースが多いです。現金のみで受け付ける医療機関もあるため、少なくとも500レアル程度（約1.6万円）のブラジル通貨、及びクレジットカードを所持してください（なお、キャッシュレスサービスの付帯の有無、同サービスを提供する医療機関等については事前に保険会社へご確認ください）。

以下は24時間対応の救急医療機関で、医師は英語対応可能です。

エリア	医療機関名	住 所	連絡先	私立 公立
バツハ	バツハドール Barra D'Or	Av. Ayrton Senna, 3079 Barra da Tijuca	55(21)2430-3600	私立
	アメリカ・メディカル・シティ サマリターノ バツハ Samaritano Barra	Av. Jorge Curi, 550 Barra da Tijuca	55(21)3263-1000	私立
	アメリカ・メディカル・シティ ビトリア Vitória		55(21)3263-2000	
コパカバーナ	コパドール Copa D'Or	R. Figueiredo Magalhães, 875,Copacabana	55(21)2545-3600	私立
	サマリターノ ボタフォゴ Samaritano Botafogo	R. Bambina, 98, Botafogo	55(21)2535-4000 55(21)3444-1000	私立
	ミゲル コウト Miguel Couto	R. Mario Ribeiro , 117 Leblon	55(21)3111-3722 55(21)3111-3845	公立
マラカナン	キンタドール Quinta D'Or	R. Almirante Baltazar, 435 São Cristóvão	55(21)3461-3600	私立
デオドロ	ノルチドール Norte D'Or	R. Carolina Machado, 38 Casadoura	55(21)3747-3600	私立

5 競技観戦に関する注意事項

■早めの行動

大会期間中、道路渋滞が激しくなり、地下鉄の利用客も増加するなど、相当な混雑が予想されます。競技場へは時間に余裕を持ってお出かけください。

■競技施設内持ち込み制限物品

25リットルを超える大型バッグ、ガラス容器、アルコール飲料、過剰なノイズを発する機器、レーザー機器等は持ち込みが制限されています。

■観戦チケットの扱い

チケット売人（ダフ屋）から購入しないでください。転売チケットを購入すると犯罪になり得ます。

6 公共交通機関の利用

本手引きは、6月中旬時点での情報を基に作成しています。
最新情報については、関連HP等でご確認ください。

リオデジャネイロ・オリンピック・パラリンピック組織委員会HP

観戦客向けガイド（英語）

オリンピック <https://www.rio2016.com/en/spectator-guide>

パラリンピック <https://www.rio2016.com/en/paralympics/spectator-guide>

地下鉄4号線は、8月1日に開通予定です。BRTトランスオエスチ線の一部は6月末に完成予定です。また、BRTトランスオリンピカ線は7月中旬に完成予定です。

地下鉄4号線の利用は、観戦チケット保持者に限定される予定です。

マラカナン駅以北の鉄道・地下鉄の利用やBRTから地下鉄への乗り換え（Vicente de Carvalho駅等）をする際は、沿線のスラム街が多く、注意が必要です。

■エリア間の移動

- Barra（ハッハ）—Copacabana（コパカバーナ）
BRTトランスオエスチ線（Transoeste）と地下鉄4号線（Metrolinha 4）
- Copacabana（コパカバーナ）—Maracanã（マラカナン）
地下鉄1号線、2号線（Metrolinha 1, Linha 2）
- Maracanã（マラカナン）—Deodoro（デオドロ）
SuperVia鉄道

- Copacabana（コパカバーナ）—Deodoro（デオドロ）
地下鉄Central駅でSuperVia鉄道へ乗り換え
- Barra（ハッハ）—Maracanã（マラカナン）
幹線道路（Linha Amarela）、またはBRTトランスオエスチ線（Transoeste）と地下鉄
- Barra（ハッハ）—Deodoro（デオドロ）
BRTトランスオリンピカ線（Transolimpica）

■BRT（バス高速輸送システム）

主に競技会場エリア間をバス専用道路で繋ぎ、連結バスで走行します。運賃は距離に関係なく3.8レアルです。

- トランスカリオカ線（Transcarioca）
ガレオン国際空港とバッハエリア間を走行
- トランスオリンピカ線（Transolimpica）
バッハエリアとデオドロエリア間を走行
- トランスオエスチ線（Transoeste）
バッハエリアを走行（コパカバーナエリアへ移動する際は、地下鉄4号線への乗り換えが必要）

オリンピック競技大会の期間中、バッハエリアのオリンピック会場周辺からセントロ地区へ観戦客等を輸送するため、午前0時から午前2時の時間帯に、BRTを臨時運行します。



■地下鉄(Metrô)

コパカバーナエリアとマラカナンエリア間に地下鉄1号線、2号線(Metrô Linha1, Linha2)が運行しています。運賃は距離に関係なく4.1レアルです。

・マラカナン・スタジアム

開閉会式、サッカー競技会場となるマラカナン・スタジアムの最寄駅は、2号線のマラカナン(Maracanã)駅またはサン・クリストヴァン(São Cristóvão)駅になりますが、ゲートにより利用駅が異なりますので、ご注意ください。

・コパカバーナ海岸

競技会場のあるコパカバーナ海岸の最寄駅は、1号線のカルデアル・アルコベルジ(Cardenal Arcoverde)駅、スィケイラ・カンポス(Siqueira Campos)駅、カンタガーロ(Cantagalo)駅またはジェネラル・オソーリオ(General Osório)駅になります。

・オリンピック・スタジアム(陸上競技場)及びデオドロエリア方面

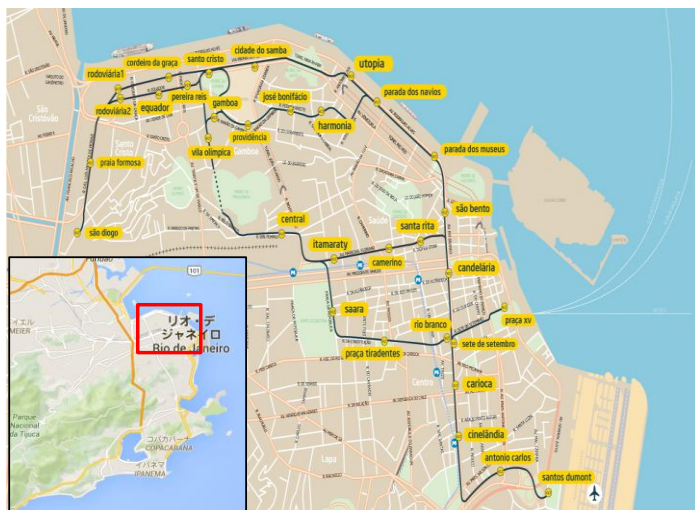
1号線、2号線のCentral駅でSuperVia鉄道へ乗り換えることになります。

なお、コパカバーナエリアとバハエリア間の移動については、地下鉄4号線及びBRTトランスオエスチ線を使い継ぎ移動することができます。

■ライトレール(VLT)

リオ市北部のセントロ地区を運行する路面電車で、全線開通すれば、全長28km、6路線、32駅で運行されます。運賃は距離に関係なく3.8レアルです。

サントス・ドゥモン空港や港湾再開発地区(海岸沿い)を走行する路線については、大会期間中に利用することができます。



■オリンピックカード

オリンピックカードを購入し、大会期間中に利用することができます。本カード1枚でBRT、地下鉄、鉄道、VLT、フェリー等、様々な公共交通機関を利用することができます。地下鉄4号線を利用するには、このカードが必要となります。カードは、インターネット、地下鉄駅、BRTバスターミナル、空港等で購入できます。

カードの種類・購入価格は、1日券25レアル、3日券70レアル、7日券160レアルです。



7 主要連絡先

■在外公館

・在リオデジャネイロ日本国総領事館

住所：Praia do Flamengo, 200-10° andar, Flamengo,
Rio de Janeiro, RJ, Brasil 22210-901

最寄駅：地下鉄1号線, 2号線

ラルゴ・ド・マッシャード駅

電話：+55-21-3461-9595

FAX：+55-21-3235-2241

HP：<http://www.rio.br.emb-japan.go.jp/nihongo/>

管轄：オリンピック・パラリンピック主要会場

サッカー競技会場 Mineirão(ペロオリゾンテ)



・外務省連絡室

バッハ地区に外務省相談窓口を設けます。

ただし旅券等の発給業務は総領事館で行います。

場所：Cidade das Artes シダー・ジ・ダス・アルテス1階

住所：Avenida das Américas, 5300, Barra da
Tijuca – Rio de Janeiro, RJ

最寄駅：BRT Terminal Alvorada駅



・在ブラジル日本国大使館

住所：Avenida Das Nações, Quadra 811,
Lote39, Setor Embaixada Sul, Brasília

電話：+55-61-3442-4200

FAX：+55-61-3242-0738

管轄：サッカー競技会場

Estádio Mané Garrincha (ブラジリア)

Arena Fonte Nova (サルバドール)

・在サンパウロ日本国総領事館

住所：Avenida Paulista, 854, 3° andar, São Paulo

電話：+55-11-3254-0100

FAX：+55-11-3254-0110

管轄：サッカー競技会場 Arena Corinthians

・在マナウス日本国総領事館

住所：Rua Fortaleza, 416 - Adrianópolis, Manaus

電話：+55-92-3232-2000

FAX：+55-92-3232-6073

管轄：サッカー競技会場 Arena da Amazônia

・在クリチバ日本国総領事館

住所：Rua Marechal Deodoro, 630-Ed. CCI,
18° andar Curitiba

電話：+55-41-3322-4919

FAX：+55-41-3222-0499

・在ベレン領事事務所

住所：Avenida Magalhães Barata, 651 Edif.

Belém Office Center, 7° andar Belém

電話：+55-91-3249-3344

FAX：+55-91-3249-1016

・在ポルトアレグレ領事事務所

住所：Avenida João Obino, 467 - Petrópolis
Porto Alegre

電話：+55-51-3334-1299

FAX：+55-51-3334-1742

・在レシフェ領事事務所

住所：Rua Padre Carapuceiro, 733 - 14° andar
Ed. Empresarial Center I, Boa Viagem
Recife

電話：+55-81-3207-0190

FAX：+55-81-3465-9140

■警察

- ・軍警察190（日本の110番に相当）

犯罪被害や交通事故に遭った際、現場に警察を呼ぶ場合は190番に電話してください。

• 文民警察署

観光客等の短期滞在者は文民警察署に被害届を提出することができます。特にコパカバーナエリアのレブロン地区にあるDEATは、英語その他各種言語でもスムーズな対応を受けることができます。

【競技会場エリア別の文民警察署】

- ・コパカバーナエリア (DEAT)

住所：Avenida Afrânio de Melo Franco159, Leblon
(Shopping Leblonの近く)

電話：2332-2924/2885



・バッハエリア（第16文民警察署）

住所：Praça Des. Araujo Jorge, Barra da Tijuca

電話：2332-6364

・マラカナンエリア（第20文民警察署）

住所：Rua Luís de Matos, Vila Isabel

電話：2334-1828

・オリンピック・スタジアム（第24文民警察署）

住所：Rua Goiás, 404, Piedade

電話：2332-4240/4239

・デオドロエリア（第33文民警察署）

住所：Avenida Marechal Fontenelle, s/nº-Jardim
Sulacap

電話：2333-4990

■救急車

救急車192（公立の医療機関に搬送されます）

～助けて日本語110番～

多くの日本人観戦者が現地を訪問されるにあたり、弊社ラティーノでは皆様が安心して現地滞在をお楽しみ頂ける様、オリンピック期間中日本語アシスタント派遣サービスを実施させていただきます。



例えばこんな時・・・

- ・体調が悪くなり病院に行きたくなった、でもポルトガル語も英語も分からないし、どうしたらいいの??
- ・乗っていた車が事故に遭ってしまった。警察官が来てくれたけど何を言っているのか分からない。。
- ・持っていたバッグが盗まれた。盗難届を出したいけど、どうしたら良いのだろうか?? などなど

そんな時はこちら↓↓へご連絡ください!!

連絡先：**国番号: [55] 市外局番: (021) 電話番号: 96470-5274**
*お客様のご利用携帯電話会社、ご使用端末によって掛け方が異なりますので、
お手数ではございますが掛け方については携帯電話会社にご確認をお願い致します。
受付時間： 8月3日（水曜日）～22日（月曜日） 09:00～18:00
ご利用料金： 日本語アシスタント1名、1時間あたり
USD200.00 又は ￥20,000-

注意事項： お支払は現金のみ。 現場での前払いとさせていただきます。
交通費、通信費、その他必要経費は別途実費をご請求させていただきます。
同行時間が1時間延長する毎に料金が必要となりますので十分ご注意ください。
受付のお電話ではトラブル対応やご相談はお受けする事が出来ませんので、
申し訳ございませんが予めご了承ください。
日本語アシスタントの数に限りがございますので、混雑時は対応出来ない
可能性がございます。 何卒ご理解頂きます様お願い致します。

中南米、カリブへのご旅行は、私達**“ラティーノ”**にお任せ下さい!!
パッケージツアーでは出来ない、自由度の高い貴方だけのオリジナルプランをご提供します。
お見積り無料!! まずはフリーダイヤル **0120-029-777** へお電話下さい。

